



- 02. /まちのわっか/
鳥取丸屋上庭園プロジェクト
まるにわ～maruniwa～
- 04. どつとりまちづくり
起業のまち鳥取
- 06. まちの学びの拠点/
公立鳥取環境大学まちなかキャンパス
鳥取市立地域学部サナライトキャンパスSAKAE401
- 07. タケマタービーのたんけんコラム/
学びの文房具
- 08. イベント情報・レポート/

ご自由にお取り下さい
Take Free

本当にいいですね。まるにわ～maruniwa～。本当にいいですね。まるにわ～maruniwa～。本当にいいですね。まるにわ～maruniwa～。



西村 茜子 (にしむら あかね) さん



久保 真人 (くぼ まさと) さん



浅井 真一 (あざい まさかず) さん



米原 正明 (よしはら まさあき) さん

鳥取大丸屋上庭園プロジェクト

まるにわ～maruniwa～
2015.7.24～26に開催された第2回リノベーションスクール@鳥取での提案が、動き出しています。その活動をお聞きしました。

10/24 (土)
『お掃除ワークショップ
+屋上バーベキューの様子



▲お掃除ワークショップの様子



▲フランターベンキで遊ぶ子どもたち
10/31 (土)
『鳥取大学宇宙教育プロジェクト
+屋上バーベキューの様子



▲広い屋上で太陽の観察会



▲屋上バーベキューの様子。アシマウカを炙ってます。



——課題に取り組むことはありますか?

したね。

お住みの街がいつも作りたいですね。
米原 利用される方が自由でうれしく面白い
ことできることを確実に実現してですね。
西村 リベーショナルな考え方があり、大き
きな投資ではなく小さな投資でドライブ&
エラーを繰り返しながら、先を見えた
ところがとても良いイメージです。
西村 そのため、街を活性化するための意見な
方に聞かねーだらけだから嬉しいです。

——「プロジェクトに取り組むのが見ええ方
が変わった」とおっしゃるのか?
西村 『取扱説明書』が書かれていなかったり、
西村 「取扱説明書を知らないから」が増えるよ
うになりました。

——最後に、今後何についてお聞かせください
西村 『本当にどうぞ』と話す言葉が増えます。
西村 「これがいい」が大きくなる感覚で、
西村 「本当によく?」って感じで気軽に利用
してもらいたい場所にしていかなければですね。
浅井 これまで私は屋上に葱出や異種が
無かつたのですが、身近に感じてもらつま
ず。自然のやさしさが出来ていいのです。
谷口 10年くらい前の人が中心市
街地を使はずっと今までのままにまる
じての風景を想像して見くわうになづま
ねたらしいですね。

——プロジェクトに参加してよかったと感
じます。
西村 コーヒーを飲みに行く的な感覚で、
西村 「本当にいい」って感じで気軽に利用
してもらいたい場所にしていかなければですね。
西村 若い人は大丸に行くきっかけにな
れるかもしれません。身近に感じてもらつま
ず。本当にいい感じが出来ていいのです。
谷口 10年くらい前の人が中心市
街地を使はずっと今までのままにまる
じての風景を想像して見くわうになづま
ねたらしいですね。



株式会社豊田大
阪支店 常任社員 佐藤 大輔 さん



谷口 俊一 (たにぐち しゅんいち) さん



古谷 丈洋 (こや じょうよう) さん



久保 真人 (くぼ まさと) さん



浅井 真一 (あざい まさかず) さん



西村 茜子 (にしむら あかね) さん

——いつからこのプロジェクトに取り組んでいますか?
米原 参加されたみなさんと一緒に近くで生
活していると、また、お掃除ワーク
shop 第2回リノベーションスクール@
鳥取で、鳥取大丸屋上が条件として取り
上げられました。そこで議論したことと
さつかけスタートしたのが、「鳥取大丸
屋上庭園プロジェクト」まるにわ～
Maruniwa～です。

——メンバーはどのくらい方が集まつて
いるのでしょうか?
西村 リベーショナルスケールで屋上の
提案をしたグループ、「メンバ」が中心に
なっています。様々な業界の社会人で、大
きなメンバーになります。それで、それが
得意なことと活動からして、役割分担をしな
がら進めております。取り組みに向いて
協力してくれる方々に支えられて活動し
ています。

——「鳥取大丸屋上庭園プロジェクト」まるにわ～
Maruniwa～では、どのように
プロジェクトを運営していくのでしょうか?
西村 「取扱説明書」で、市内にしま
大丸屋上を活性化して、街の底にしま
しようと提唱させて頂きました。でも、
実際に事業として進めていくには資金
が必要ですし、何より手づくりで変えて
いかなければなりません。そこで、組織で協力して
して、まずは組合の規則を設けて、現状に
沿って、まずは自分と同じような世代の人達が街に
興味を持ち、活動していくことが分かりま
したね。市中心市街地を身近に感じるよう
になりました。

——「鳥取大丸屋上庭園プロジェクト」まるにわ～
Maruniwa～では、どのような形で運営して
います。
西村 『取扱説明書』で、市内にしま
大丸屋上を活性化して、街の底にしま
しようと思つて、市と公園で出来ることも
実際に事業として進めていくには資金
が必要ですし、何より手づくりで変えて
いかなければなりません。そこで、組織で協力して
して、まずは組合の規則を設けて、現状に
沿って、まずは自分と同じような世代の人達が街に
興味を持つ、活動していくことが分かりま
したね。市中心市街地を身近に感じるよう
になりました。

——イベントの趣旨は?
米原 参加されたみなさんと一緒に近くで生
活していると、また、お掃除ワーク
shop 第2回リノベーションスクール@
鳥取で、鳥取大丸屋上が条件として取り
上げられました。そこで議論したことと
さつかけスタートしたのが、「鳥取大丸
屋上庭園プロジェクト」まるにわ～
Maruniwa～です。

——イベントの趣旨は?
西村 春に芝生を育むことを目指して、
年明けにはクラウドファンディング
「#AAACOF」を開催して資金調達チャレ
ンジングを実行です。それと同時に、地
域の商店を使い慣れない方と協力して、
イベントを開催して、ですね。芝生を
張るのも新しいことで、参加者を募集して、
一枚一枚張り立つことで、初めてのことは、
鳥取大丸屋上の活用をコーディネート
する組合を立ち上げ、事業を行なうことが
目標です。

——イベントを開催してですね。芝生を
張るのも新しいことで、参加者を募集して、
一枚一枚張り立つことで、初めてのことは、
鳥取大丸屋上の活用をコーディネート
する組合を立ち上げ、事業を行なうことが
目標です。

——イベントを開催してですね。芝生を
張るのも新しいことで、参加者を募集して、
一枚一枚張り立つことで、初めてのことは、
鳥取大丸屋上の活用をコーディネート
する組合を立ち上げ、事業を行なうことが
目標です。

——イベントを開催してですね。芝生を
張るのも新しいことで、参加者を募集して、
一枚一枚張り立つことで、初めてのことは、
鳥取大丸屋上の活用をコーディネート
する組合を立ち上げ、事業を行なうことが
目標です。

4 クラウドファンディング普及促進・活用支援

金融機関と連携し、事業実施における資金調達手法の一つである「クラウドファンディング」の活用を図るため、地域クラウドファンディングサイト「FAAVO（ファーボ）鳥取」の開設・運営等を行っています。

FAAVO鳥取の活用：池本写真事務所 池本喜巳さん Interview

文化の発信拠点とはどのようなものですか？

これまでライブワークとして振り切めた膨大な山廻の記録があります。それらを整理して情報発信していくため、文化を発信する拠点として、人々が集まるサロン的な場所を作りたくなりましたが、人の集まるサロン的な場所がなければいけないと考えています。イベントではなく本物の鳥取の文化を残していくたい。そのような場所が必要であると思っています。

クラウドファンディング活用のきっかけはなんですか？

個人で行なう事業というよりも、かなりの資金不足が生じ、鳥取市の担当者の方とのドッパスのこと、活用しました。初めてでなくともまったく知らない県外の方などからも支援とコメントがあり、びっくりしています。またこの話をきっかけに全国の多くの友人、知人からも支援の連絡がありました。クラウドファンディングによる反省は大きなものと感じています。

今後に向けて思われることは？

改修についても大変ですが、その後の運営についても悩むところです。しかし文化の拠点ができるというのは、鳥取のふところを深めることになります。鳥取民謡美術館や博物館、県内外の施設では「植田正治写真美術館」が指定好評真記念館などその他の文化の拠点と連携しながら、鳥取を盛り上げていただけるように、本物の文化を次世代につなげていきたいと考えています。

5 移住・定住希望者向け情報発信

7 創業チャレンジサポート事業

商工会議所の支援を受けて新規創業の場合最大1年間の家賃を補助とともに、起業場所となる物件探し、資金調達、PR等、経営全般に関するサポートを行っています。



大人も子供も相談室 人生支援コーチング
アトリエの窓（ソラノハ） 唐谷 090-1730-8297
鳥取市栄町401春日本通ビル4F-401 実力的制

その他にも鳥取県や商工会議所等と連携したさまざまな支援制度を設けています！

◎問い合わせ先：鳥取市経済観光部経済・雇用戦略課商業振興係

TEL:0857-20-3222 FAX:0857-20-3046 E-mail:keizai-kigyo@city.tottori.lg.jp

創業チャレンジの活用：アトリエ空の音 林ルミさん Interview

事業の概要を教えてください。

人それぞれの思い、例えば留学への迷い、就職面接の不安、不登校児の親御さんや悩みなどの相談に「コーチング」という会話方法を使っています。「コーチング」とは、相談者の話をよく聴き、承認、質問、提案などの会話をします。その中で気持ちを整理され、自分で認め、思いを現実に「カタチ」にするようご支援することです。

創業チャレンジサポート事業を活用されて

事業サポート、家賃補助により最小限の費用でスタートできました。鳥取のニーズやターゲットなど情報収集、ピアール申立てでの申請サポートの扱いなども助かります。行方や学校、団体団体のみんなと連携し、多くの子どもたちの夢や希望が叶う人生支援ができる「コーチングコーチ」として、鳥取に恩返しをしていきたいです。

お気軽に
ご相談
ください！

とつとりまちづくり 「起業のまち鳥取」

起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業

起業支援 × 定住促進 = 地域活性化

「鳥取市で暮らしたい」、「鳥取市に残りたい」、「鳥取市に帰りたい」けれど「仕事がない」「自分の希望に合う会社がない」、「年齢的に鳥取での再就職は難しい」。そんな悩みを解決するプロジェクトです。自分で起業する、あるいは、後継者のいない事業を承継するなどの方法で生活の糧を得得てもらうことにより、「鳥取市で暮らしたい」という人々の思いを実現することで、定住人口の増加につなげていきたいと考えています。

1 起業希望者の掘り起こし・サポート

鳥取市経済・雇用戦略課内に起業推進員を配置。起業希望者と創業支援事業者・行政等をつなぐ存在として、商工会議所、商工会、金融機関等と連携し、起業希望者の掘り起こし・サポートを行っています。

起業推進員：鈴木克典さん Interview

推進員の役割とは？

鳥取市の起業に対する支援事業、補助金などの紹介や、商工会議所事業計画支援の担当者の紹介などです。具体的でなくともそれなりの思いや夢を聞かせていただき、実現に向けたサポートをしていきたいと考えています。

どのような相談がありますか？

民宿に嫁がれた方がゲストハウスを開きたい！東京からUターンされた20代の女性がマザイナーとして起業したいなどです。相談者の割合は男：女=4:6で20歳が50%程度です。次いで30代が多く、定年後の方の相談もあります。

今年度より新規創業・開業補助金の対象業種やエリアが広がりました。さらに多くの方の新規創業をお手伝いできればと思っています。

起業について思いのある方、悩んでいる方、夢のある方などへのメッセージをお願いします。

鳥取は、さまざまな支援やサポート体制があり、人のつながりもあるいい環境だと思います。それを手上に活用していただきたい。古い街並み、建物も見せ方・やり方でいたらしく面白く、よいお店になると思います。ほんやでも思っていることがあれば、気軽に相談にお越しください！

2 事業承継マッチング

商工会議所、商工会、中小企業団体中央会等と連携し、後継者不在により廃業を検討している事業者や、事業の承継を探している事業者をリスト化し、県内外の起業希望者等とのマッチングを行っています。

3 空き家・空き店舗マッチング

「鳥取市空き家情報バンク」や空き店舗情報を蓄積している鳥取市企画市街地活性化協議会等と連携し、県内外の起業希望者等とのマッチングを行います。



鳥取市経済観光部経済・雇用戦略課商東振興係
TEL:0857-20-3222 鳥取市上鳥町39番地1F 第2庁舎1F

まちの学びの探点

中心市街地にできた施設や今あるまちなかの取り組みを紹介します。

「まちなかキャンパス」は地域の方々や学生・教職員が集い、学習・研究や実験が行われるなど地元連携を進めていくまちなかの拠点として、平成26年6月に開設されました。また、なんかもフリールートとした大学の授業や専門からも研究者を集まる三つの学部の会場として活用できる他、大学園芸部の専門知識をもつて育てようとするなど、市民の皆さんの参加を招く開催セミナーを開催しています。

そして、なんと、「ミニ里山生物園」とい

う島根の水辺と里山を再現した「うみやぶら橋」があり、里山に生息する生物を近くに観察することができる。大学生が園長を

務めることで、より身近な環境について学んでいます。また、毎週木曜日には英語を

楽しめ、また、なかなか英語では理解されない文章やかたつながりなど、豊かな表現力や、言葉を使つた「生きがたくもあり、起

る鳥取の水辺と里山を再現した「うみやぶら橋」があり、里山に生息する生物を近くに観察することができる。大学生が園長を

務めることで、より身近な環境について学んでいます。また、毎週木曜日には英語を

楽しめ、また、なかなか英語では理解されない文章やかたつながりなど、豊かな表現力や、言葉を使つた「生きがたくもあり、起

る鳥取の水辺と里山を再現した「うみやぶら橋」があり、里山に生息する生物を近くに観察することができる。大学生が園長を

務めることで、より身近な環境について学んでいます。また、毎週木曜日には英語を

楽しめ、また、なかなか英語では理解されない文章やかたつながりなど、豊かな表現力や、言葉を使つた「生きがたくもあり、起

公立鳥取環境大学 まちなかキャンパス

<http://www.kankyo-u.ac.jp/alliance/machinaka/>

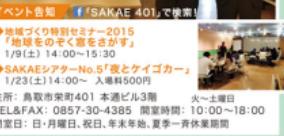


イベント告知

- ◆まちなか英語村
1/7(木)より 每週木曜日 13:00~18:00
- ◆ミニ里山生物園
1/13(木)より 每週木・水曜日 16:00~17:30
- 住所: 鳥取市佐藤温泉160 本館ビル3F 301号室
TEL: 0857-30-5501 開館時間: 9:00~17:30
定休日: 土・日曜日、祝日、年末年始、夏季・齐休業期間(8/13~15)

鳥取大学地域学部 サテライトキャンパス SAKAE401

<http://sakae401.weebly.com>



イベント告知 「SAKAE 401」で検索!

- ◆地城ぐり特別セミナー2015
「地城をのぞく眼をさげよ」
1/9(土) 14:00~15:30
- ◆SAKAEシアターNo.5「夜とギコガ」
1/23(土) 14:00~ 入場料500円
- 住所: 鳥取市栄町401 本館ビル3階
TEL&FAX: 0857-30-4385 開館時間: 10:00~18:00
閉館日: 日・月曜日、年末年始、夏季・齐休業期間



平成28年1月～3月

中心市街地イベントスケジュール

期 間	イベント名	会 場	主 催 者
12/31(土)～1/1(日)	2016きなんせTOTTORI初夢ロード	駅前太平郷バード・ハット	とつり初夢実行委員会
1/5(木)～12(木)	第28回 鳥取書道代表十人展	宝林堂ギャラリー、玉露園ビルギャラリー	宝林堂
1/6(金)～2/29(日)	バード・ハット回廊の白堊伝説ミネーション	駅前太平郷バード・ハット	新鳥取駅前地区商店街振興組合
1/9(土)	地域づくり特別セミナー2015 「地球をのぞく窓をさがす」	鳥取大学地域学部 サテライトキャンパスSAKAE401	鳥取大学地域学部
1/14(木)～16(土)	田舎料理教室～ハーレット出張版～【要申込】	バレットとつり市民交流ホール	鳥取商工会議所
1/23(土)	SAKAE401シアターNo.5 「夜とケイゴカ」	鳥取大学地域学部 サテライトキャンバスSAKAE401	鳥取コミュニティシネマ
1/31(日)	ドキュメンタリー映画「もったいない！」上映会	鳥取県立博物館	鳥取コミュニティシネマ
2/7(日)	ドキュメンタリー映画「小さき声のカノン」上映会	バレットとつり市民交流ホール	「小さき声のカノン」上映実行委員会 鳥取
2/9(土)～10(日)	e-Tax事前セットアップ研修会	バレットとつり市民交流ホール	鳥取税務署、鳥取商工会議所
2/21(土)	映画「チル」上映会	鳥取県立博物館	鳥取コミュニティシネマ
2/24(火)～28(土)	市民交流ホール春のスペシャルカラボ展 vol.3	バレットとつり市民交流ホール	鳥取商工会議所
3/6(日)	Wonder Gate vol.16～卒業ver.～	バレットとつり市民交流ホール	とある白鳥の舞踏会
3/13(日)	BRUTAL MEMORIES presents 「山陰の香が、お好きでしょ。」	バレットとつり市民交流ホール	BLUTAL MEMORIES
3/20(日)	「消費者力」ステップアップ講座	バレットとつり市民交流ホール	鳥取市市民総合相談センター
3/26(土)	SAKAE401シアターNo.6 「くじらのまち」	鳥取大学地域学部 サテライトキャンバスSAKAE401	鳥取コミュニティシネマ

イベントレポート



BOAT CAFE CARAVAN



▲街道をただよう舟カフェ／撮影：松浦秀一郎氏



▲袋川に浮かぶ舟カフェ／撮影：中島伸二氏

“未来へ漕ぎ出した舟”

因幡さんかいどう物語

「川と路2015 舟カフェキャラバン」を振り返って

わっか2015秋号(VOL.21)で取材させて頂いた「因幡さんかいどう物語」「川と路2015」(鳥取駅祭祭のひとつとして開催)の第2幕、「舟カフェキャラバン」が11月13～15日に開催されました。鳥取市中心市街地の若桜街道、智頭街道、鹿野街道に現れたのは、街道をただよう舟カフェ。そして、袋川に浮かぶ舟カフェ。子どもから大人まで世代を超えた参加者が集まり、まちや川で遊んだ子供時代を思い出すような楽しい雰囲気には包まれていました。目前で繰り広げられたのは、まさに袋川と三街道の物語そのものでした。

江戸時代以前、久松山麓に広がる湿地帯を蛇行して流れていた川筋。新たに人の手で川を掘削し、まちの規模を広げて鳥取城下町の輪郭としたのが袋川です。新しい城下町の骨格となった三街道、鹿野街道・智頭街道・若桜街道と袋川は、江戸時代のはじめに一緒に誕生したのです。昭和のはじめ頃まで、袋川は様々な人やモノが行き来する交通の動脈であり、生活に欠かせない存在でした。

今回の因幡さんかいどう物語「川と路2015」は、そんな過去とこれからの未来を橋渡しするようなイベントだったと思います。既に次の動きも構想が膨らんでいるようです。未来へ漕ぎ出した舟が、今後さらにたくさんの人の乗せていくことを期待します。(成清)

わづか
編集部より

いま、鳥取のまちが動いているように感じています。それも、今はまだ小さいけれど、将来大きくなりそうな動きです。そこには世代を超えた「つながり」が生まれてきています、双方の活躍があります。鳥取大丸屋上を「市民の庭」にするプロジェクトが始まりました。その第一弾、大丸屋上をデッキブラシで掃除するイベントに参加して感じたことは、みんなの場所をみんなでキレイにすることは楽しいということ。デパート屋上が地域に開かれる先しさが見えたことはワクワクしますし、駅前の風景が以前とは違って見えるようになりました。(成清)



表紙写真:まるにわメンバーの皆さんと鳥取大丸・米原社長と久保専務 撮影場所:鳥取大丸前 駅前太平郷バード・ハット